

令和2年度 河川砂防技術研究開発公募
河川技術・流域管理分野 指定型課題 新規研究開発テーマ

テーマ名および概要		研究代表者名
テーマ	大量アンサンブル降雨—流出計算データを利用した流路変動解析による河道被災リスクの定量評価手法の構築	北海道大学 岩崎 理樹
概要	本研究では, 大規模流路変動に起因する河道内侵食リスクを大量アンサンブル降雨—流出計算データ等を用いて定量的に評価する技術を開発する.	
テーマ	石礫河川における三次元局所流と非平衡流砂運動を考慮した河岸・堤防の侵食解析手法の開発	中央大学 竹村 吉晴
概要	石礫河川の河岸・堤防侵食の力学機構の解析手法を開発し, 侵食による被災リスク評価に対する適用性を明らかにする.	
テーマ	一連河道区間と局所的弱点箇所との2重スケール評価による低水護岸・高水敷系侵食被災リスク評価技術の開発	名古屋大学 戸田 祐嗣
概要	河道横断面形分析に基づく一連河道区間の侵食リスクと水理解析による局所的弱点箇所での侵食リスクを統合した2重スケールでの低水護岸・高水敷系侵食被災リスク評価技術を開発する。	

(氏名五十音順, 敬称略)

令和2年度 河川砂防技術研究開発公募
河川技術・流域管理分野 提案型課題(流域課題) 新規研究開発テーマ

テーマ名および概要		研究代表者名
テーマ	中小河川の水害リスク低減策と地域水防災意識向上に関する研究	東京大学 渋尾 欣弘
概要	河川管理者と自治体協働による中小河川の浸水リスク低減策と水防災意識向上に結び付ける情報伝達のあり方を研究する。	
テーマ	居住誘導浸水想定区域での市街地評価技術の確立とリスク対策事業の導入に関する研究	長岡技術科学大学 松川 寿也
概要	本研究は、居住誘導浸水想定区域に着目し、都市的優位特性及び水害リスク特性の双方の視点で市街地評価する技術と、そこに存在する家屋倒壊等氾濫想定区域での対応方策を検討する。	

(氏名五十音順, 敬称略)

令和2年度 河川砂防技術研究開発公募
河川技術・流域管理分野 提案型課題(地域課題) 新規研究開発テーマ

テーマ名および概要		研究代表者名
テーマ	大野川下流域の赤潮発生予測・制御に関する技術開発	西日本工業大学 高見 徹
概要	大野川下流域における赤潮と環境基準超過の課題を解決するため、機械学習による赤潮発生の予測・制御技術を開発する。	
テーマ	中小河川の洪水流出に影響を及ぼす将来の洪水規模と頻度の増加に適応した洪水処理施設の操作と河川情報の創生	大阪工業大学 山口 行一
概要	本研究では、過去・将来の降雨・洪水に基づく内水排水機場の操作方法や、それに伴う適切な防災減災情報の創生と減災手法を提案する。	
テーマ	大規模気候データを活用したこれからの河川計画策定に向けた技術開発	東京大学 渡部 哲史
概要	大規模気候実験に基づく数千年単位の河川流量および浸水リスク推計を河川計画に活用する方法の開発に取り組む。	

(氏名五十音順, 敬称略)